

都市と森林 新時代

-木の都市を考える-

令和元年 9月28日(土) 13:00~16:30 受付 12:30~ 入場無料・事前申込制
どなたでもご参加いただけます

会場: 東京大学農学部 1号館2階 8番教室 (東京都文京区弥生1-1-1)
地下鉄南北線「東大前」下車徒歩1分

収穫期を迎えた人工林の資源循環をにらんだ「木づかい」が謳われるなか、森林環境譲与税の導入、新国立競技場の建設を機に、都市における木材利用に大きな関心が集まっています。本シンポジウムでは最前線で活躍する識者を迎え、豊かな都市空間の実現に向けた森林資源の利活用、木材産地との連携、産官学連携のありかたなどについて現状を語り、将来を展望します。

プログラム

このシンポジウムは森林分野CPD認定プログラムです

第1報告 佐藤 岳利氏 (株)ワイス・ワイス 代表取締役社長
「消費者と川上のつながりをどのように解き結ぶか」

第2報告 一岡 優作氏 港区環境リサイクル支援部環境課 地球温暖化対策担当
「林産地との連携による都市部での木材利用」

第3報告 鈴木 直子氏 (国研)森林研究・整備機構 監事、木材コーディネーター
「木の都市に向けた産官学民連携」

パネルディスカッション& 質疑
座長: 安村 直樹 東京大学大学院農学生命科学研究科 准教授

懇親会: レストラン・アブルボア ◆会費 一般 5,000円 学生 3,000円
(東京大学農学部構内 向ヶ丘ファカルティハウス/会費制)

タイムテーブル

13:00	開会の挨拶
13:05	第1報告
13:40	第2報告
14:15	第3報告
14:50	休憩
15:05	パネルディスカッション
16:25	閉会の挨拶
17:15	懇親会

パネリスト



さとう たけとし
佐藤 岳利氏
青山学院大学卒、乃村工藝社を経て(株)ワイス・ワイスを設立。フェアウッド100%、地域資源を活用した家具・空間づくりを提唱。



いちおか ゆうさく
一岡 優作氏
1986年生まれ、大阪府出身。ハウスメーカーで施工管理の業務に従事した後、2016年港区入区。環境課にて、林産地と連携した国産木材の利用に取り組む。



すずき なおこ
鈴木 直子氏
2012年木材コーディネーターの資格を取得、森林と都市を直接つなぎ木材の新しい流通を創っている。職育・食育・木育の情報発信・交流の場づくりをめざして活動中。



パネルディスカッション座長
やすむら なおき
安村 直樹

参加をご希望の方は、9月27日(金)までに下記へお申込み下さい。

http://www.foeri.org E-mail: office@foeri.org (お名前・所属・連絡先、懇親会参加の有無)
(一財)林業経済研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島1-12-6 高関ビル3A TEL.03-6379-5015

主催: 「森林・林業・山村問題を考える」シンポジウム実行委員会

委員長: 山本 美穂 / 飯沼 佐代子 / 大塚 生美 / 土屋 俊幸 / 平野 悠一郎 / 古井戸 宏通 / 安村 直樹

【後援】 林野庁、(国研)森林研究・整備機構 森林総合研究所、(一社)日本森林学会、(一社)日本木材学会、林業経済学会、(有)家具新聞社、(公社)経済同友会、国土防災技術(株)、(公社)森林・自然環境技術教育研究センター、住友林業(株)、全国国有林造林生産業連絡協議会、全国山村振興連盟、全国森林組合連合会、全国知事会、(一社)全国木材組合連合会、(一社)全国林業改良普及協会、(公社)大日本山学会、(一財)地球・人間環境フォーラム、(一社)日本家具産業振興会、日本合板工業組合連合会、(一社)日本CLT協会、(公財)日本住宅・木材技術センター、(一社)日本森林技術協会、(一財)日本森林林業振興会、日本製紙連合会、日本繊維板工業会、(一社)日本治山治水協会、(一財)日本木材総合情報センター、(一財)日本緑化センター、(一社)日本林業経営者協会、(株)日本林業調査会、(一社)日本林業土木連合協会、(一社)農山漁村文化協会、農林中央金庫、(一社)緑の循環認証会議、(一社)林業機械化協会、(一社)林道安全協会

会場・運営協力: 東京大学林政学研究室